

平成27年度 決算審査特別委員会報告

小林市子委員長

9月の定例議会は、決算議会とも言い平成27年度に執行された事業の決算に、議員全員で情報を共有し、町の予算がどのように執行されたかを審査しました。次年度の予算編成に活かすためにも、決算審査特別委員会を設置し、一般会計と4つの特別会計、2つの公営企業会計に係わる決算審査です。

審査には、9月7日、8日、9日にかけて、一般会計では各課所管課の事業内容を成果説明書に従って細部にわたって説明が行われた後、議員から質疑があり、審査し、事業に対して反対・賛成討論後、採決しました。

●消防課 パノラマリゾートのゴンドラ駅下に、入笠山での火災があったことにより消防用倉庫設置がされた。

●総務課 気象情報入手のため民間気象事業者と業務委託契約を継続締結。

庁舎・保健センターの外壁改修工事等の終了、一ツ藪高校住宅跡地を売却。

●議会・選管・監査 選挙が続いたが、無事執行。

●産業課 農業委員会事業の法律改正による条例の制定。

農産物特産事業（レタス100ha構想、カシス特産化構想、ワインバレー構想）、農業競争力強化基盤整備事業（カゴメ前の水田地帯におけるトマト生産の構想の調査・設計等）大きな事業計画に着手、他詳細について

●子ども課 心の相談員の設置や多子世帯への補助金とその基準、母子通園施設事業等々子育てについて

●生涯学習課 社会教育・公民館事業が主なもの

図書館入館者は減少傾向にはあるが、個人貸し出し、18年連続日本一

●建設課 町主要幹線道路の長寿命化・強靱化、集落支援、支障木除去（高所作業車貸し出し）、道路事業新設改良工事6路線実施など、事業の経過や進捗状況

●住民福祉課 住基ネットの名称は変わらない。また、マイナンバーカードの申請数実績は8/31現在で1055人。

マイナンバーカードがなければ利用できないサービスは現在のところない。

●財務課 歳入総額は、80億3825万5千円（前年比102.1%）

法人町民税の減額に対して、観光施設貸付事業特別会計の繰り上げ償還を行うための減債基金の取り崩しにより歳入は増額した。

歳出総額は、76億3530万1千円（前年比100.6%）観光施設貸付事業特会への繰出金があり、微増となった。

以上、各所管課に関する議案第7号 平成27年度富士見町一般会計歳入歳出決算の認定については賛成多数で「原案通り認定すべきもの」と決しました。



ワイン用ぶどうの試験栽培